

2018年2月19日
シスメックス株式会社
コーポレートコミュニケーション本部
I R・広報部長 岡田 紀子

当社関連財団の表彰者および研究助成対象者決定のお知らせ

シスメックス株式会社(本社:神戸市、代表取締役会長兼社長:家次 恒)が出捐・後援を行っている公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団(東京都品川区、以下「中谷財団」)において、平成 29 年度中谷賞受賞者 2 名(大賞 2 名)、技術開発研究助成者 38 名、および調査研究助成者 2 名が選出されましたので、お知らせします。

中谷財団は、昭和 59 年 4 月に「電子計測技術の発展を推進し、産業基盤の確立を図ることにより、わが国経済社会の発展および国民生活の向上に資する」を目的として、当社創業者・初代社長の故中谷 太郎および当社などからの基金拠出によって設立されました。平成 24 年 4 月 1 日より、公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団に名称を変更し「医工計測および関連技術」を対象とした表彰事業、技術開発研究助成、調査研究助成、および技術交流助成の各事業を行っています。

記

1. 対象者および研究題目

「平成 29 年度 対象一覧」参照

2. 助成金総額

技術開発研究助成、調査研究助成 助成金総額 5 億 5,491 万円

【中谷財団について】

名称: 公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団

所在地: 東京都品川区大崎 1 丁目 2 番 2 号 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー 8 階

ホームページ:<https://www.nakatani-foundation.jp/>

以上

公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団
平成 29 年度 対象一覧

敬称略、順不同

【 中 谷 賞 】

大賞

各 単 位 : 万 円

氏 名	所 属 機 関・職	受 賞 テー マ	表 彰 金 額
椎名 毅	京都大学大学院 医学研究科 教授	組織性状・機能情報の新規イメージング技術 の先駆的研究と超音波エラストグラフィの 開発	500
松田 道行	京都大学大学院 生命科学研究所/医学研究科 教授	細胞内情報伝達分子の活性を生きた動物で 可視化する技術の開発	500

【 技術開発研究助成 】

長期大型研究助成 : 複数年 (5 年)

氏 名	所 属 機 関・職	研 究 題 目	助 成 金 額
田中 求	ハイデルベルク大学/ 京都大学高等研究院 特任教授	医学物理の基礎学理を中核とする医工計測 の新たな研究・教育グローバル拠点の確立	30,000

特別研究助成 : 複数年 (2 年)

氏 名	所 属 機 関・職	研 究 題 目	助 成 金 額
田中 拓男	理化学研究所 田中メタマテリアル研究室 主任研究員	赤外吸収メタマテリアルと分子の共鳴結合 を利用した高感度極微量分子分光法の開発	2,946
富澤 一仁	熊本大学大学院 生命科学研究所 教授	RNA 修飾ヌクレオシド計測システム開発 と その非侵襲的診断技術への応用	3,000
竹本 研	横浜市立大学 医学部生理学 助教	内在性蛋白質の時空間機能を網羅的に計測 可能な光学技術の開発	3,000
城口 克之	理化学研究所 生命システム研究センター ユニットリーダー	菌叢ネットワークの理解・コントロールへ向 けた“次世代”菌叢解析法 の開発	3,000
安井 武史	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 教授	光コムを用いたスキャンレス共焦点蛍光顕 微鏡の開発と超解像イメージングへの展開	2,995

開発研究助成

氏名	所属機関・職	研究題目	助成金額
藤田 秋一	鹿児島大学 共同獣医学部 教授	生体膜での脂肪酸ナノスケール解析技術確立による不飽和脂肪酸生理機能発現機序の解明方法の開発	300
斎木 敏治	慶應義塾大学 理工学部 教授	リキッドバイオプシーへ向けたナノポアフィルタ実装金ナノ粒子アッセイデバイスの開発	400
磯部 圭佑	理化学研究所 光量子工学研究領域 研究員	脳機能ネットワーク解明のための深部超解像顕微鏡と光刺激技術の開発	400
大場 雄介	北海道大学大学院 医学研究院 教授	生きた患者がん細胞でチロシンキナーゼ活性を測定する FRET バイオセンサー群の開発	400
佐藤 和秀	名古屋大学 高等研究院/医学系研究科 S-YLC 特任助教	ナノイメージ計測・分析による光励起細胞死の機序解明方法の開発	400
早水 裕平	東京工業大学 物質理工学院 准教授	単一細胞計測のための自己組織化ペプチド修飾 2次元ナノバイオセンサの開発	400
角嶋 邦之	東京工業大学 工学院 准教授	SiC 半導体を用いた高感度 X 線検出器の作製	300
雲林院 宏	北海道大学 電子科学研究所 教授	銀ナノワイヤー探針増強ラマン顕微鏡を用いた超高感度 DNA マッピング	400
竹内 純	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 准教授	安定拍動・薬効評価可能な心筋-神経 on-chip デバイスの技術開発	400
水津 太	北海道大学 遺伝子病制御研究所 准教授	膜リン脂質イメージング計測技術の開発と臨床応用に向けた研究	400
松田 厚志	慶應義塾大学 医学部 助教	革新的エクソソーム糖鎖バイオマーカー検出法の開発および医療応用へ向けた研究	400
久武 幸司	筑波大学 医学医療系 教授	非侵襲的蛍光生体イメージングによる脱共役タンパク質の計測技術の開発	400
坪井 貴司	東京大学大学院 総合文化研究科 教授	蛍光タンパク質センサーによる細胞内代謝機能の可視化計測技術の開発	400
中野 裕康	東邦大学大学院 医学研究科 教授	FRET を用いたネクロプトーシスと DAMPs 放出の可視化技術の開発	400
久本 秀明	大阪府立大学大学院 工学研究科 教授	極限濃度色素薄膜を用いる遠隔診療用スマホ検出型高感度簡易マルチ診断デバイスの開発	400
三浦 治郎	大阪大学 歯学部附属病院 助教	蛍光型 AGEs を指標とした非侵襲高感度な生体糖化測定手法の開発	400

岩脇 隆夫	金沢医科大学 総合医学研究所 教授	ミトコンドリア異常を捉える生体イメージング技術の開発	300
須藤 亮	慶應義塾大学 理工学部 准教授	肝・胆管組織工学に基づく胆汁循環プロセスの計測	400
小野 大輔	名古屋大学 環境医学研究所 助教	生体深部からの細胞活動を可視化するイメージング技術の開発	400
大島 まり	東京大学 生産技術研究所 教授	治療支援のための医用画像とシミュレーション統合による脳循環動態予測システム開発	400

奨励研究助成

氏名	所属機関・職	研究題目	助成金額
馬越 貴之	大阪大学大学院 工学研究科 助教	波長を選ばない表面増強ラマン分光法の開発と単一生体分子分析への展開	200
浅見 祐也	学習院大学 理学部 助教	タンパク質二次構造の解明を目指した液滴分子線赤外レーザー蒸発-気相 CD 分光法の開発	150
倉科 佑太	慶應義塾大学 理工学部 助教	超音波振動から生じる音響放射圧を用いた細胞接着力の測定装置の開発	200
志水 陽一	京都大学 医学部附属病院放射線部 助教	がんの性状診断を可能とする Activatable 光超音波イメージング剤の開発	200
藤本 裕	東北大学大学院 工学研究科 助教	フォトンカウンティング型 X 線 CT への応用を目指した新規シンチレータ素子の開発	200
吉井 達之	名古屋工業大学大学院 工学研究科 助教	タンパク質構造体の積極利用による微量化学種の高感度検出	200
佐野 紘平	神戸薬科大学 薬品物理化学研究室 講師	がんの性状鑑別を目的とした高感度磁気共鳴／光音響イメージングプローブの創製	150
野上 大史	九州大学大学院 工学研究院 助教	褥瘡モニタリング用の接触荷重・血行・皮膚の状態を測定可能なワンチップ多機能センサ	200
白松 知世	東京大学 先端科学技術研究センター 特任助教	迷走神経刺激療法の皮質神経回路に対する神経学的作用機序の解明方法の開発	200
小和田 俊行	東北大学 多元物質科学研究所 助教	シグナル伝達経路の詳細解析を可能とする光操作小分子プローブの開発	200
猪瀬 朋子	北海道大学 電子科学研究所 助教	液中局在プラズモン共鳴 microRNA センシング	200
紅林 佑希	静岡県立大学大学院 薬学研究院 助教	ウイルス酵素イメージングによる薬剤耐性インフルエンザウイルスの検出技術の開発	150

【 調査研究助成 】 複数年（2年）

氏名	所属機関・職	研究題目	助成金額
多田 昌史	京都大学大学院 医学研究科 博士課程後期	救急外来におけるトロポニンを用いた最適な心筋梗塞の診断戦略の検討	300
一瀬 邦弘	長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 講師	ポリソムノグラフィーを用いたリウマチ性疾患患者の疼痛と睡眠障害の検討	300

■お問い合わせ

神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号

シスメックス株式会社 IR・広報部

Tel 078-265-0508 担当:林・瀬古